



思い出に残る 修学旅行

11月8日(水)、9日(木)、6年生が鳥羽・志摩方面に修学旅行に行ってきました。今年の修学旅行は、活動する上で、4年ぶりに新型コロナウイルスの影響を受けない旅行となりました。

1日目。スペイン村へバスで直行。途中、工事渋滞にありましたが、30分遅れて無事に到着。到着後、まずはクラス写真。その後、芝生広場でお弁当を食べてエネルギー充電完了。園内に入ったら、子どもたちは活動班で行動。数校重なっているという情報でしたが、午前中で帰ったのか、昼からは結構空いていました。時間もたっぷりあり、「ピレネー(迫力あるジェットコースター)4回乗ったで。」等、子どもたちの嬉しそうな声を何度も聞きました。調子に乗り過ぎて、乗り物酔いした子も。お土産も購入し、時間通りに戻ってきた子どもたち。雲一つない秋空の下、スペイン村を満喫したようです。

2日目。鳥羽市にある菅島小学校と交流。この学校は、統廃合の危機にあったところ、島民も一緒になって存続のために活動している学校です。その中でも、小学生による「島っ子ガイド」は、一般客にも説明できるほど島内のことをよく知っており、このガイドを本校の子どもたちも受けました。質問をしても、全て答えてくれます。島内を案内してもらった後は、ESDの一環として調べてきた生駒市の魅力を紹介。パワーポイントを使って、上手に説明していきます。さながら生駒市観光大使です。菅島小の子どもたちも「生駒市に行きたくくなりました。」と感想を聞かせてくれました。生駒市の暮らしと随分違う暮らしを見たり聞いたりしてきた子どもたち。「まちづくり」について、さらに学習を深めてくれることでしょう。あつという間の午前中でしたが、菅島小のみんなに見送られて、島を後にしました。午後からは、鳥羽水族館へ。ミールクーポンで好きな食事をし、その後グループごとに館内を見学しました。

5年の自然教室の時に宿泊ができなかった子どもたちですが、修学旅行にも行けて、宿泊もできて、どの子どもも満足そうでした。思い出に残る修学旅行でした。

スペイン村にて



菅島小学校にて



給食おいしかったよ!

11月7日(火)、久しぶりの園児との給食交流会を開催しました。おもてなしをしたのは、来年度6年生になる5年生。

今回来校してもらったのは、生駒幼稚園と中保育園の年長さん102名。お出迎えから始まって、園児たちの期待も増します。学校の気分を味わってもらうために、来年度入る予定である現在の1年生の4教室に分かれて着席(1年生は社会見学に)。1年生の机と椅子に座ってもらい、小学校を体験してもらいました。

5年生は、手早く給食の準備。テキパキと要領よく行動したので、あっという間に配膳が完了しました。さすが、来年度6年生になるお兄さん、お姉さんたちです。学校の給食を食べた園児たちは、「スープがおいしい。」「パンが大きい」と大喜びでした。

給食の後は、5年生が園児のみんなと交流会をしました。「何が落ちた?」「船長さんの命令」等、簡単でみんなが楽しめるミニゲームでした。どの教室からも大きな笑い声が聞こえてきました。

最後は、玄関でお見送り。「また遊びに来てね!」と声をかける子もいました。

短時間の交流会でしたが、園児たちに小学校を知ってもらえるいい機会となりました。また、5年生たちが、最高学年へと準備をするいい機会ともなりました。普段と違う笑顔を見ることもでき、とても素敵な5年生でした。



駅前図書室とのコラボ

10月27日~11月9日の読書週間にちなんで、本校と生駒駅前図書室とのコラボレーション企画「オータム ビンゴ」が開催されています。実施期間は、10月24日~11月30日まで。ビンゴカードは、低・中・高学年と分かれており、表に載っている「食べ物の本」「スポーツの本」等のテーマに対して、読んだ本のタイトルを『 』に記入。そして、そのマスに色を塗ります。縦、横、斜めが揃えばビンゴ。1回のみ「ふくちゃんシール」がもらえます。そして、オールビンゴになれば賞状をもらうことができます。既に何人かの子がゲット。読書の秋。この機会に、たくさん本を読んでくださいな。

